

6. 第32回多摩市平和展関連図書 I 沖縄（小学校高学年～大人まで）

タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号
絵が語る八重山の戦争―郷土の眼と記憶―	潮平正道/[著]	南山舎	2020.8	219.9
おきなわ 島のこえ―ヌチドゥタカラ(いのちこそたから)―(記録のえほん3)	丸木俊/文・絵 丸木位里/文・絵	小峰書店	1984.2	91マル
ジュゴンの帰る海―マカトとザンのものがたり―	浦島悦子/作 なかちしずか/絵	ハモニカブックス	2021.7	E31
てっぼうをもったキジムナー	たじまゆきひこ/[作]	童心社	1996.6	E7ツ
なきむしせいとく―沖縄戦にまきこまれた少年の物語―	たじまゆきひこ/作	童心社	2022.4	E7井
りゅう子の白い旗―沖縄いくさものがたり―	新川明/文 儀間比呂志/版画	築地書館	1985.8	91ア7
ハテルマシキナーよみがえりの島・波照間 少年長編叙事詩―	桜井信夫/著 津田櫓冬/画	かど創房	1998.8	93
忘れな石―沖縄・戦争マリアン碑―(子ども平和図書館6)	宮良作/文 宮良瑛子/絵	日本図書センター	2001.2	91ミヤ
いまこそ知りたい!沖縄が歩んだ道 2 沖縄に残る戦争遺跡と米軍基地	新城俊昭/監修	汐文社	2022.3	21
シリーズ戦争遺跡 2 戦場になった島―沖縄・本土戦		汐文社	2010.3	21
報道カメラマンの課外授業―いっしょに考えよう、戦争のこと―2 沖縄・戦いはいまでも続いている	石川文洋/写真文	童心社	2018.3	31
報道カメラマンの課外授業―いっしょに考えよう、戦争のこと―4 沖縄どう宝 戦争はなぜ起こるのか	石川文洋/写真文	童心社	2018.3	31
戦場ぬ止(とうどう)みー辺野古・高江からの祈り―	三上智恵/著	大月書店	2015.6	395.39
沖縄戦新聞―沖縄戦60年 当時の状況をいまの情報、視点で―		琉球新報社	2005.6	219.9
沖縄戦と孤児院―戦場の子どもたち―	浅井春夫/著	吉川弘文館	2016.3	219.9
沖縄「戦争マリアン」―強制疎開死3600人の真相に迫る―	大矢英代/著	あけび書房	2020.2	219.9
沖縄戦争マリアン事件―南の島の強制疎開―	毎日新聞特別報道部取材班/著	東方出版	1994.6	210.75
沖縄と差別	佐藤優/著	金曜日	2016.7	319.8
沖縄列島―シマの自然と伝統のゆくえ―	松井健/編	東京大学出版会	2004.3	361.7
風(かじ)かたか―「標的の島」撮影記―	三上智恵/著	大月書店	2017.3	395.39
要石:沖縄と憲法9条	C.ダグラス・ラミス/著	晶文社	2010.10	392.53
女子力で読み解く基地神話―在京メディアが伝えない沖縄問題の深層―	三上智恵/著 島洋子/著	かもがわ出版	2016.9	302.199
戦争するってどんなこと?(中学生の質問箱)	C.ダグラス・ラミス/著	平凡社	2014.7	Y31
日本ネシア論(別冊環 25)	長嶋俊介/編 青木さぎ里/[ほか著]	藤原書店	2019.6	291.04
日米地位協定―在日米軍と「同盟」の70年―	山本章子/著	中央公論新社	2019.5	319.105
不謹慎な旅―負の記憶を巡る「ダークツーリズム」―	木村聡/著	弦書房	2022.2	291
民衆史の遺産 第14巻 沖縄	谷川健一/責任編集 大和岩雄/責任編集	大和書房	2019.3	382.1

6. 第32回多摩市平和展関連図書 II 松村正治さん推薦(ギャラリートーク講演)

タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号
多摩ニュータウン研究 No. 14 (2012) 特集・里山管理をめぐる 特集・東日本大震災と多摩ニュータウン	多摩ニュータウン学会/編集	多摩ニュータウン学会	2012.3	K1051.1
沖縄列島―シマの自然と伝統のゆくえ―	松井健/編	東京大学出版会	2004.3	361.7
沖縄「戦争マリアン」―強制疎開死3600人の真相に迫る―	大矢英代/著	あけび書房	2020.2	219.9

6. 第32回多摩市平和展関連図書 III 戦争と感染症

タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号
ぼくらの感染症サバイバル―病に立ち向かった日本人の奮闘記―	香西豊子/監修	いろは出版	2021.12	Y49
コレラを防いだ男 関寛斎	柳原三佳/著	講談社	2022.11	D1せ
病魔という悪の物語―チフスのメアリー―(ちくまプリマー新書031)	金森修/著	筑摩書房	2006.3	498.6
結核がつくる物語―感染と読者の近代―	北川扶生子/著	岩波書店	2021.1	498.6
ウイルス・感染症と「新型コロナ」後のわたしたちの生活 1 人類の歴史から考える!	稲葉 茂勝/著 山本 太郎/監修 こどもくらぶ/編集	新日本出版社	2020.9	49
人類の歴史を変えた8つのできごと 2 (岩波ジュニア新書712) 民主主義・報道機関・産業革命・原子爆弾編	眞淳平/著	岩波書店	2012.5	Y209
パンデミック(サイエンス超簡潔講座)	クリスチャン・H.マクミレン/著 藤村孝平/監訳 杉山千枝/訳	ニュートンプレス	2021.5	493.8
人生の折り返し地点で、僕は少しだけ世界を変えたいと思った。―第2の人生マリアンに挑む―	水野達男/著	英治出版	2016.1	498.6
人類五〇万年の闘い―マリアン全史―	ソニア・シャー/著 夏野徹也/訳	太田出版	2015.3	493.88
知ることからはじめよう感染症教室 1 知ってふせごう感染症の正体	小林 寅哲/監修	ポプラ社	2021.4	49
知ることからはじめよう感染症教室 2 人類VS感染症の歴史	小林 寅哲/監修	ポプラ社	2021.4	49

第32回多摩市平和展ブックリスト

※各章で重複する資料もあります。

「戦争と平和 ～ともに生きる～」



*中央図書館 2F サテライトカウンター *展示期間：7月1日(土)～9月2日(土)

1. 「ハロー・ディア・エネミー！展」の80作品より

タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号
わすれないで - 第五福竜丸ものがたり -	赤坂三好/文・絵	金の星社	1989	91 アカ
伸ちゃんのさんりんしゃ	児玉辰春/作 おぼまこと/絵	童心社	1992	91.T ㊦
つる - サダコの願い -	エリナー・コア/文 エド・ヤング/絵 こだまともこ/訳	日本図書センター	2005	92 ㊦
白バラはどこに	ガラツ/監 イーノセンティ/著 ロバート・イーノセンティ/絵 長田弘/訳	みすず書房	2000	726.6
ひろしまのピカ	丸木俊/え・文	小峰書店	1980	91 マル
★二度と	松井エイコ/脚本・絵 日下部茂子/編集	童心社	2005	K ミドリ
絵で読む広島原爆	那須正幹/文 西村繁男/絵	福音館書店	1995	21
かわいそうなぞう	つちやゆきお/ぶん たけべもといちろう/え	金の星社	1970	E カ
パドリの作文	アントニオ・スカルメタ/文 アルフォンソ・ルアーノ/絵 宇野和美/訳	アリス館	2004	92 カ
バスラの図書館員	ジャネット・ウィンター/絵と文 長田弘/訳	晶文社	2006	E ハ
オットー - 戦火をくぐったティディバア -	トミー・ウングラー/さく 鏡哲生/やく	評論社	2004	E ㊦
地雷ではなく花をください - サニーのおねがい -	葉祥明/絵 柳瀬房子/文	自由国民社	1996	31
せんそうとへいわ	マイケル・フォアマン/作 せたていじ/やく	評論社	1978	E セン
六にんの男たち - なぜ戦争をするのか? -	デイビッド・マッキー/作 中村こうぞう/訳	偕成社	1987	E ㊦
青いかいじゅうと赤いかいじゅう	デイビッド・マッキー/作 きたざわきょうこ/文	アー二出版	1989	E ア
なぜあらそうの?	ニコライ・ポポフ/作	BL出版	2000	E 地
たったひとりの戦い	アナイス・ヴォージュラード/作・絵 平岡敦/訳	徳間書店	2000	E ㊦
ちいさなへいたい	パウル・ヴェルレプト/作 野坂悦子/訳	朔北社	2009	E ㊦
ねことねずみ - ともだちになれるかな? -	トメク・ボガツキ/作 アグネス・チャン/訳	講談社	2001	E ㊦
あいつはトラだ! - バリゼールのはなし -	ガエタン・ドレムス/作 のざかえつこ/訳	講談社	2010	E アイ
さんびきめのかいじゅう	デビッド・マッキー/作 なががわちひろ/訳	光村教育図書	2006	E カン
かえるくとたびのねずみ	マックス・ベルジュイス/文と絵 清水奈緒子/訳	セーラー出版	1994	E ㊦
せんそう	エリック・バトウー/作 石津ちひろ/訳	ほるぷ出版	2003	E セン
あいたかったよ	エルズビエタ/作 こやま峰子/訳	朔北社	2000	E アイ
ゆらゆらばしのうえで	きむらゆういち/文 はたこうしろう/絵	福音館書店	2003	E ㊦
6わのからす	レオ・レオニ/作・絵 谷川俊太郎/訳	あすなろ書房	2009	E ㊦
3びきのかわいいオオカミ	ユージーン・トリゼガス/文 ヘレン・オクセンバリー/絵 こだまともこ/訳	富山房	1994	E カン
キンコンカンせんそう	ジャン・ロゲル/作 ベノ/絵 アーサー・ビード/訳 ジョスマイエル・フェリエ/着色	講談社	2010	E カン
土のふえ	今西祐行/作 沢田としき/絵	岩崎書店	1998	E ㊦
ハロー・ディア・エネミー! - こんにちば敵さんさよなら戦争 -	グードルン・パウゼバンク/文 イング・シュタイネク/絵 桑田富三子/訳	くもん出版	2001	E ハ
こどもたちのはし	マックス・ボリガー/さく シュタパン・ジャウレル/え 福田依智子/訳	平和のアトリエ	2002	E コト
帆かけ舟、空を行く	クエンティン・ブレイク/作 柳瀬尚紀/訳	評論社	2007	E ㊦
自由 - 愛と平和を謳う -	ポール・エリュアール/詩 こやま峰子/訳 クロード・ゴフラン/画	朔北社	2001	E ㊦
平和へ	キャサリン・スコルズ/作 上達恵子/訳 田沼武能/写真	岩崎書店	1995	31
はなのすきなうし	マンロー・リーフ/おはなし ロバート・ローソン/え 光吉夏弥/やく	岩波書店	1980	92.T リ
じゃがいもかあさん	アニーター・ローバル/さく いまえよしとも/やく	偕成社	1982	E ㊦
遠くからみると	ジュリー・ゴールド/文 ジェーン・レイ/絵 小島希里/訳	BL出版	2002	E ト
どうぶつ会議	エーリヒ・グストナー/文 ウルター・トリアー/え 光吉夏弥/訳	岩波書店	1979	92 ㊦

2. 平和紙芝居

タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号
トビウオのぼうやはびょうきです(愛と平和シリーズ)	いぬいとみこ/作 津田橋冬/画	童心社	1986	K ア
かりゆしの海(まついのりこ・かみしばいひろがるせかい)	まついのりこ/脚本・画 横井謙典/写真	童心社	1990	K ア
★のぼら(平和かみしばい)	小川未明/原作 堀尾青史/脚本 桜井誠/絵	童心社	2006	K ア
★三月十日のやくそく(ともだちだいすき)	早乙女勝元/脚本 伊藤秀男/絵	童心社	2021	K ア
おこうおばさんの平和のいのり(かみしばいぐんぐんのびるいきるちから)	宮川ひろ/脚本 梅田俊作/絵	童心社	2011	Kミドリ

3. 戦争と平和を考える本

タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号
わたしのせいじゃない -せきにんについて-	レイフ・クリスチャンソン/文 にもじまさあき/訳 ディック・ステンペリ/絵	岩崎書店	1996	E ア
おこりじぞう -絵本-	山口勇子/原作 沼田曜一/語り文 四国五郎/絵	金の星社	1979	E ㌸
くつがいく	和歌山静子/作	童心社	2013	E ㌸
せんそうしない	たにかわしゅんたろう/ぶん えがしらみちこ/え	講談社	2015	E セン
ちいちゃんのかけおくり	あまんきみこ/作 上野紀子/絵	あかね書房	1982	E フイ
トビウオのぼうやはびょうきです	いぬいとみこ/作 津田橋冬/絵	金の星社	1982	E ㌸
なぜ戦争はよくないか	アリス・ウォーカー/文 ステファーン・ヴィタール/絵 長田弘/訳	偕成社	2008	E 地
ピース・ブック	トッド・パール/作 堀尾輝久/訳	童心社	2007	E ヒス
★ へいわってすてきだね	安里有生/詩 長谷川義史/画	ブロンズ新社	2014	E ハイ
★ へいわってどんなこと?	浜田桂子/作	童心社	2011	E ハイ
ぼくがラーメンたべてるとき	長谷川義史/作絵	教育画劇	2007	E ㌸
まちゃんと	松谷みよ子/文 司修/絵	偕成社	1983	E マフ
赤ちゃんと母(ママ)の火の夜	早乙女勝元/作 タミ ヒロコ/絵	新日本出版社	2018	91 ㌸
ふりそでの少女	松添博/作絵	汐文社	1992	91 ㌸
ここが家だ -ベン・シャーンの第五福竜丸-	ベン・シャーン/絵 アーサー・ピナード/構成・文	集英社	2006	92 ヒ
非武装地帯に春がくると	イオクベ/作 おおたけきよみ/訳	童心社	2011	92 ハイ
語り伝える東京大空襲-ビジュアルブック-第1巻 戦争・空襲への道	早乙女勝元/監修 東京大空襲・戦災資料センター/編	新日本出版社	2010	21
語り伝える東京大空襲-ビジュアルブック-第2巻 はじめて米軍機が頭上に	早乙女勝元/監修 東京大空襲・戦災資料センター/編	新日本出版社	2011	21
語り伝える東京大空襲-ビジュアルブック-第3巻 10万人が死んだ炎の夜	早乙女勝元/監修 東京大空襲・戦災資料センター/編	新日本出版社	2010	21
語り伝える東京大空襲-ビジュアルブック-第4巻 焼きつくされた町と人びと	早乙女勝元/監修 東京大空襲・戦災資料センター/編	新日本出版社	2011	21
語り伝える東京大空襲-ビジュアルブック-第5巻 いのちと平和の尊さを	早乙女勝元/監修 東京大空襲・戦災資料センター/編	新日本出版社	2011	21
ネルソンさん、あなたは人を殺しましたが?-ベトナム帰還兵が語る「ほんとうの戦争」-	アレン・ネルソン/著	講談社	2003	31
戦争なんか大さらい! -絵描きたちのメッセージ-	子どもの本・九条の会/著	大月書店	2018	31
★ 戦争をやめた人たち -1914年のクリスマス休戦-	鈴木まもる/文・絵	あすなろ書房	2022	31
光にむかって -サーロー節子ノーベル平和賞のスピーチ-	サーロー節子/[述] くさばよしみ/編 やまなかもこ/絵	汐文社	2022	31
戦争するってどんなこと?	C.ダグラス・ラミス/著	平凡社	2014	Y 31
東京大空襲の記録 写真版	早乙女勝元/編著	新潮社	1987	Y 210.75
戦場で心が壊れて -元海兵隊員の証言-	アレン・ネルソン/著	新日本出版社	2006	Y F2 ㌸
教養として学んでおきたい太平洋戦争	ドントテルミー荒井/著	マイナビ出版	2022	210.75
図説東京大空襲	早乙女勝元/著	河出書房新社	2003	210.75
東京が燃えた日 -戦争と中学生-	早乙女勝元/著	岩波書店	1979	210.75
この国の戦争 -太平洋戦争をどう読むか-	奥泉光/著 加藤陽子/著	河出書房新社	2022	210.75
戦争という選択 -<主戦論者たち>から見た太平洋戦争開戦経緯-	関口高史/著	作品社	2021	210.75
わたしたちもみんな子どもだった -戦争が日常だった私たちの体験記-	和久井香菜子/著	ハガツサブックス	2021	210.75
戦争というもの	半藤一利/著	PHP研究所	2021	210.75
戦時下の暮らし	小泉和子/監修	平凡社	2020	210.75
世界から戦争がなくなる本当の理由	池上彰/[著]	祥伝社	2019	319.8
学校で戦争を教えるということ -社会科教育は何をなすべきか-	角田将士/著	学事出版	2023	375.3
あの日のオルガン -疎開保育園物語-	久保つぎこ/著	朝日新聞出版	2018	376.121
日本軍兵士 -アジア・太平洋戦争の現実-	吉田裕/著	中央公論新社	2017	391.207
日本の軍隊 -兵士たちの近代史-	吉田裕/著	岩波書店	2002	392.1
戦争めし -命を繋いだ昭和食べ物語 漫画-	魚乃目三太/著	秋田書店	2018	726.1ウ
漫画で知る「戦争と日本」 -壮絶!特攻篇-	水木しげる/著	マガジンハウス	2022	726.1ミ
この世界の片隅に 上	こうの史代/著	双葉社	2008	726.1コ
この世界の片隅に 中	こうの史代/著	双葉社	2008	726.1コ
この世界の片隅に 下	こうの史代/著	双葉社	2009	726.1コ
戦場から女優へ	サヘル・ローズ/著	文藝春秋	2009	779.9
その声を力に	早乙女勝元/著	新日本出版社	2018	910.268サ
あのとき子どもだった -東京大空襲21人の記録-	東京大空襲・戦災資料センター/編 亀谷敏子/[ほか著]	続文堂出版	2019	F1 トウ
読み聞かせる戦争 新装版	日本ペンクラブ/編 加賀美幸子/選	光文社	2015	F1 ニホ
ラーゲリ -収容所から来た遺書-	辺見じゅん/原作 河井克夫/漫画	文藝春秋	2022	F1 アン
あの日の空の青を	まついのりこ/著	童心社	2005	F1 マツ
きみには関係ないことか -戦争と平和を考えるブックリスト-'03~'10	京都家庭文庫地域文庫連絡会/編	かもがわ出版	2011	997

4. 福島原発・震災を忘れない

タイトル	著者	出版者	出版年	請求記号
私はいちちゃんのランドセル - 福島原発事故の記録 ふるさとで過ごすモノたちのひとりごと -	菊池和子/写真・文 Catherine Arai/訳	遊行社	2020	36
ふくしまからきた子	松本猛/作 松本春野/作 松本春野/絵	岩崎書店	2012	E 77
希望の牧場	森絵都/作 吉田尚令/絵	岩崎書店	2014	E 林
あさになったのでまどをあけますよ	荒井良二/著	偕成社	2011	E 77

***KPKA (クプカ)** は、恵泉女学園大学平和紙芝居研究会 (Keisen University Peace Kamishibai Association)の略称で、2020年1月に恵泉女学園大学で発足した紙芝居サークルです。

活動の目的は、大学の教育理念、「平和・いのち・愛」に基づいた愛と奉仕の精神で、地域の人々と夢や希望、喜びを分かち合い、身近なところに平和を実現することです。

「微力だけど無力じゃない」を合言葉に、小中学校での紙芝居を使った平和学習出前授業、保育園やこどもひろばOLIVEでの定期的「わくわく紙芝居シアター」、福祉施設や高齢者サロンでのステージなど、大学生・留学生約20名で活動しています。

2023年度からは、卒業生や市民の方もメンバーとして加わり、日本発祥の芸術文化である紙芝居の楽しさを分かち合いながら、次の世代に平和のバトンを手渡すための活動を展開しています。

今後は地域のこどもたちをはじめ大人の方々とも手を繋ぎ、平和の種まきプロジェクト「平和の語り部になろう!」を地域に広げ、

5. KPKAおすすめの作品

タイトル	著者	出版者	出版年	請求記号
二度と	松井エイコ/脚本・絵 日下部茂子/編集	童心社	2005	K ミドリ
1945年8月6日と8月9日。原爆が3日の間に2度投下された。一瞬で20万人以上が殺され、生き残った「ヒバクシャ」は病や差別に苦しむこととなる。被爆した建造物、樹木、8歳の少女アヤコなど「みんな」が訴える「ノーモアヒロシマ ノーモアナガサキ」を白い鳥が携えて世界に飛んで行く。未就学児も澄んだ瞳で見つめる、深さと崇高さを併せ持つ優れた芸術作品。				

タイトル	著者	出版者	出版年	請求記号
三月十日のやくそく(ともだちだいすき)	早乙女勝元/脚本 伊藤秀男/絵	童心社	2021	K 7A
1945年3月10日の深夜。東京下町の空は300機を越えるB29に埋め尽くされ、雨あられのように焼夷弾が投下された。2時間で10万人以上が焼死した東京大空襲。ひ弱な勝元は、いつも励ましてくれた親友の「がんちゃん」と「また会おうと」戦火の中で約束する。しかし・・・。				

タイトル	著者	出版者	出版年	請求記号
のぼら(平和かみしばい)	小川未明/原作 堀尾青史/脚本 桜井誠/絵	童心社	2006	K 7A
「日本のアンデルセン」とも呼ばれた童話作家の小川未明が約100年前に発表した話題作「のぼら」を元に創られた紙芝居。国境を守っていた二つの国の兵士は老人と若者。ふたりはいつしか友人となる。しかし、国と国の間には戦争が起こり、若い兵士は戦場へ。				

タイトル	著者	出版者	出版年	請求記号
へいわってどんなこと?	浜田桂子/作	童心社	2011	E 77
「日・中・韓 平和絵本」シリーズ1作目の本書は、日本・中国・韓国の絵本作家が手をつないで創った作品のひとつ。「へいわって どんなこと?きつとね、へいわって こんなこと」という対話がくりかえされる中で、「そうだね、そうだね」とうなずき合う共感のよこびを味わうことのできる印象的な絵本。				

タイトル	著者	出版者	出版年	請求記号
へいわってすてきだね	安里有生/詩 長谷川義史/画	ブロンズ新社	2014	E 77
2013年6月23日、沖縄平和祈念公園での「沖縄全戦没者追悼式」で1年生の安里有生さんが自作の詩「へいわってすてきだね」を朗読した。画家の長谷川氏は、沖縄で安里さんに会い、「歳はずいぶん離れているけれど、ぼくは安里くんに友情を感じました」と記している。「光のなかに生まれてきた一人の少年が、ぼくたちに教えてくれている」大切なことが溢れている。				

タイトル	著者	出版者	出版年	請求記号
戦争をやめた人たち - 1914年のクリスマス休戦 -	鈴木まもる/文・絵	あすなろ書房	2022	31
作者があとがきの絵を描いていた2022年2月、ロシアによるウクライナ侵攻が始まったと帯に記されていた。絵本の最終ページには「この星に、戦争はいりません。」という言葉とともに美しい絵が添えられている。第一次世界大戦の戦場で実際にあったクリスマス休戦。兵士たちを変えた奇跡のような一夜のできごとが、戦争の悲しさと幸福の意味を教えてくれる。				